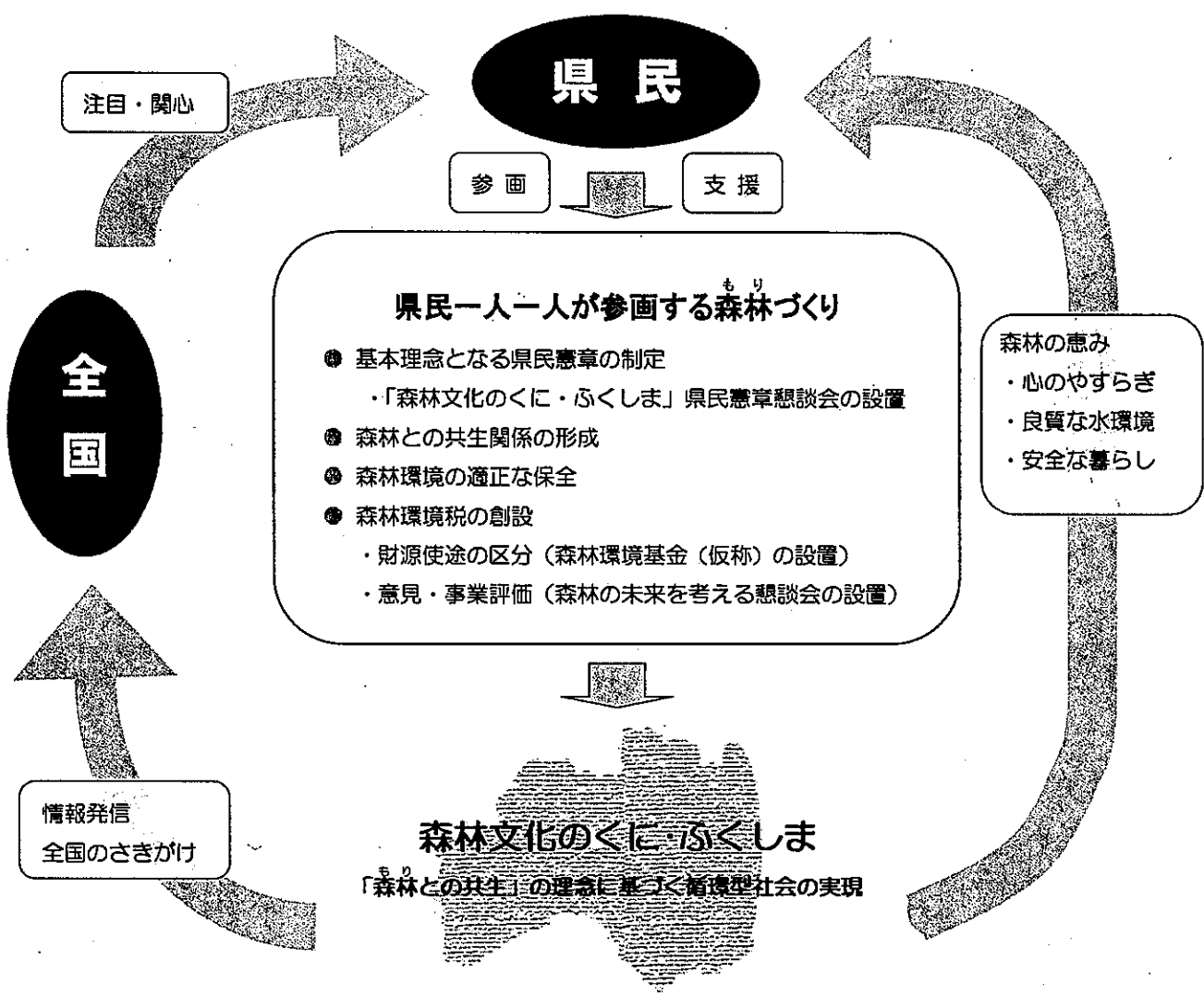


# 県民一人一人が参画する森林づくりの基本的な枠組み

ふくしまの美しい森林を未来の世代へ引き継ぐために、県民一人一人が参画する森林づくりに取り組み「森林文化のくに・ふくしま」を創造する。



**「森林文化について」**

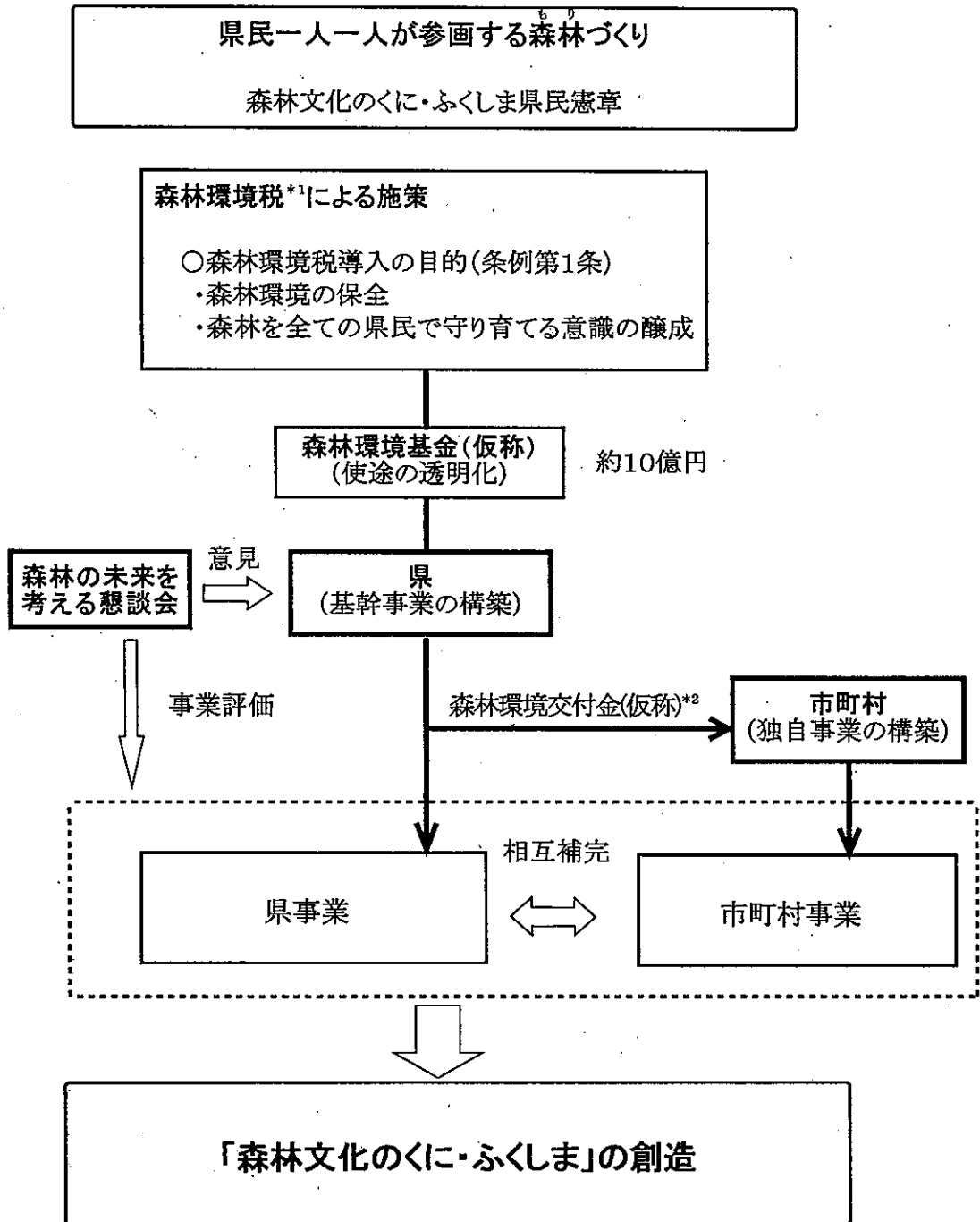
森林文化とは、森林と人との関係の中で、人が自らの手で築き上げてきた有形・無形の成果の総体であり、森林と人との絆（つながり）を総称するものです。

森林は、風土の構成要素として地域性の形成に重要な役割を果たしてきており、茅場などの入会地に関する里山の掬や結いの仕組みに基づく共同作業、山の神信仰や鎮守の森を中心とした祭りを通じた精神的な交流など、森林を利用し、森林を畏れ、森林に親しむ生活の在り方などが、森林文化と言えます。

また、「森林との共生」の理念に基づき活動する森林ボランティアや森林の持つ癒し効果を活用したフォレストセラピーなども、新しい森林文化と言えます。

# 森林環境税の考え方(案)

平成17年7月 森林計画グループ

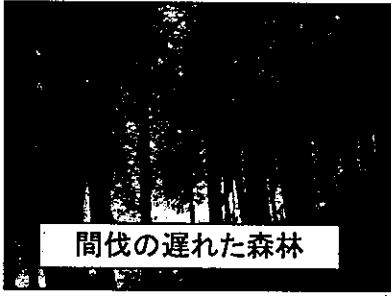


\*1 森林環境税 特定の施策に要する経費の財源を確保するための県民税。

\*2 森林環境交付金(仮称) 一部の施策については住民の意向や地域の実情に精通している市町村が創意工夫を凝らして取り組めるよう、必要な財源を森林環境交付金として配分する。

# 森林環境の適正な保全について

## 適正に管理されていない森林の増加

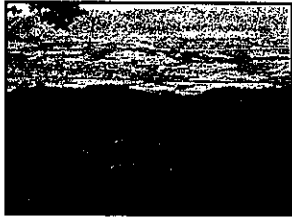


間伐の遅れた森林



景観の損なわれた森林

公益的機能の低下



## 森林環境の適正な保全・整備が必要

- 【整備のテーマ】
- 「心のやすらぎ」
  - 「良質な水環境」
  - 「安全な暮らし」



## 森林の保全・整備に関する基本的な考え方

- 1 森林の整備とは(多様な森林の姿)
- 2 森林の恵みに着目した森林整備の対象とする区域について
- 3 整備すべき森林の考え方について
- 4 森林整備の進め方について
- 5 協定等について
- 6 総事業費に占める森林整備の割合

整備対象区域の調査

整備すべき森林の選定

## 森林整備の実施

